

様式第6号(第17条)

## 会 議 録

会議の名称		令和5年度 第1回春日部市市民活動センター運営協議会	
開催日時		令和5年7月12日(水)	開 会 午後 2時00分
			閉 会 午後 3時40分
開催場所		春日部市市民活動センター6階 会議室5. 6	
議長(会長等)氏名		石塚 勝美	
出席者	委員氏名	(出席人数: 5人)	
		石塚 勝美、芦澤 弘子、 並木 素生、関根 隆、藤内 和博	
	説明者 その他	(出席人数: 3人)	
		市民活動センター指定管理者 株式会社 コンベンションリンケージ 市民活動センター所長 小笠原 正人、アドバイザー 生越 康治、 アドバイザー 市川 潤	
	事務局	(出席人数: 6人)	
		市民生活部長 飯口 信彦、市民参加推進課課長 中村 匡則 市民参加推進課主幹 石川 貴英、市民参加推進課主査 山本 顕介 市民参加推進課主任 河津 真奈美、市民参加推進課主任平井 江梨奈	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		1. 開 会 2. 説 明 (1) 春日部市市民活動センター運営協議会の概要について 3. 議 事 (1) 令和4年度事業報告及び第三者評価について (2) 令和5年度事業計画について 4. 閉 会 ※(すべて公開)	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当: <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当:	
配布資料		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1 令和4年度 実施事業一覧</li> <li>・資料2 令和4年度 実施事業詳細</li> <li>・資料3 令和4年度 自己評価表</li> <li>・資料4 市民活動センター運営状況</li> <li>・資料5 令和5年度 事業スケジュール概要</li> <li>・資料6 令和5年度 第1回利用者会議 報告書</li> <li>・資料7 ぽぽらフェスティバル2023について</li> </ul>	
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録	

会議録署名の指定	
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	<p>【1. 開会】</p> <p>【2. 報告】</p> <p>「(1) 春日部市市民活動センター運営協議会の概要について」説明願います。</p>
事務局	<p>－説明－</p>
議 長	<p>ただいまの説明につきまして質問、意見のある方は挙手を。</p>
委 員	<p>なし</p>
議 長	<p>【3. 議事】</p> <p>「(1) 令和4年度事業報告及び第三者評価」について説明願います。</p>
説明者 事務局	<p>－説明－</p>
議 長	<p>ただいまの説明につきまして質問、意見のある方は挙手を。</p>
委 員	<p>市民団体交流会では、実際にどのような交流があったか。</p>
説明者	<p>団体同士が他団体のイベントを知り、参加につながる場面があった。ぽぽらフェスティバル開催中、団体は自分の活動発表で手一杯となり、他団体のことについて知る機会がなかったため、このような企画を行った。</p>
委 員	<p>今後も交流が生まれ、団体同士がつながった成果が見られることを期待する。</p> <p>フィールドリサーチでは、聞き取った内容を有効活用するのに至らなかったと記載があるが、詳細を聞きたい。</p>
説明者	<p>地域には興味深い活動をしている団体がいるため、その団体が抱える課題や、市民活動センターへの思いについてヒアリングを行っている。ヒアリングで得た内容を発信していく方法を今後検</p>

	<p>討していきたい。</p>
委員	<p>登録団体以外にヒアリングを行っているのが良いポイントである。今後は各団体の魅力的なポイントを発信できると良い。</p>
説明者	<p>現在は、ぽぼらだよりに記事を掲載することを予定している。</p>
委員	<p>相談事業 ジムキョクラブでは、どのような相談が多いのか。</p>
説明者	<p>既に活動を行っている団体から、団体登録を行いたいという相談が一番多い。</p>
委員	<p>ホームページをリニューアルしたことについてはとても評価している。他団体が何をしているか知る機会が少ないので、団体間で情報を得やすくなるのが期待できる。パソコンが不慣れな団体には支援をしてほしい。</p>
説明者	<p>新ホームページは団体一覧を掲載するなど、以前と比べて情報を得やすくなり、使用しやすくなっている。上手く使用できない団体には随時サポートを行っている。</p>
議長	<p>「(2) 令和5年度市民活動センター事業について」市民活動センターより説明願います。</p>
説明者	<p>—説明—</p>
委員	<p>事業を行うにはお金が必要になるが、財政部分での資料はあるのか。市からの財源で可能なのか、どの事業に力を入れるのか、どこを切り詰めないといけないのか、判断する材料はあるのか。</p>
説明者	<p>5年間の中で支出できる金額が決まっているため、新規に事業を追加で行うことは難しい。ぽぼらフェスティバルも含めて予算内で収まるように管理を行い、計画した全ての内容を着実に実施することを基本にしている。ホームページのリニューアルについては、活用してもらうためにPRを行っている。</p>
委員	<p>費用対効果を考えて、適正な部分に支出を行っていないと、財政部分で春日部市は他市においていかれると考える。</p>

委員	ぼぼらフェスティバル実行委員会は準備期間が長いが、モチベーションはどのように維持しているのか。
説明者	利用者会議にて経過報告や案内を行い、最後には実施報告書も提出してもらっている。
委員	経過や成果を発表できるとモチベーションが上がると考える。利用者会議について、会議に参加しない団体の意見は反映される機会がないため、もったいないと考える。
説明者	年に1回は参加を必須とし、参加していただく案内メールを送付したり、ポスターでの掲示も行っているが、どうしたら利用者会議に参加してもらえるのかご意見を伺いたい。
委員	Zoomでの参加は可能か。
説明者	Zoomも可能としている。許容的には40～50名ほどが可能であるが、実際には3、4名ほどがZoomで参加している。 窓口でも日程を伝えて、よかったら参加してほしいと利用者に声をかけている。
議長	事務的なことから一歩踏み込んでいく必要がある。ホームページやメールマガジンも大事だが、対面での人間関係を築いて声をかけることが必要。
委員	利用者会議でどのようにセンターが変わるのか、団体に影響があるのか、会議室を使用することしか関わりのない団体に対してもコミュニケーションをとることが大事である。電話をかけて参加可否を確認するなど、もう一歩踏み込んでアプローチしてほしい。
委員	学生が勉強するために交流ミーティングスペースを利用しているようだが、学生が参加できるようなイベントの声かけ等を行っているのか。
説明者	今後、市民活動講座のチラシを配る予定である。5月までは、コロナの関係で登録団体のみが交流ミーティングを利用可としていたが、5月以降は制限を撤廃したため、これから声かけ等を行っていきたい。

委員	<p>学生に声をかけていくのであれば、団体へのボランティアの募集のちらし作成支援などを検討してほしい。募集ちらしが作成できるようになれば、近隣大学への声掛けなど各自動けるようになる。</p>
委員	<p>学生に情報を届けるのであれば LINE の活用も検討してはどうか。学生はあまりメールを見ない傾向があるため、大学のボランティアセンターでは、LINEで情報発信をしているところが多い。予算やニーズによっては検討してみると良いのではないか。また、Facebook については、市民活動を積極的に行っている人とつながりたいという意欲がある学生は登録するケースもあるが、登録していない学生が多い。</p>
委員	<p>大学生にボランティアの協力依頼をすると、テキパキ動いてくれるが、授業の一環での参加が多い。活動を通して学生とつながることはできるが、学生個人を通してボランティアをお願いすることは難しい。LINEを通して声かけを試みるのもよいと思った。</p>
委員	<p>LINE公式アカウントでの情報配信は、無料の場合制限が多く、有料プランを使わざるをえないため、団体にはハードルが高い。団体がLINEを活用する場合は、無料の機能である「オープンチャット」がある。LINEのアドレスを交換する必要がなく、自身のアイコンやニックネーム等を見られずにトークができるので、最近の使用されることが増えてきている。</p>
議長	<p>授業に関係ない部分でも学生が広く活動できるように支援していきたい。</p>
議長	<p>他にご意見が無いようですので、本日の議事を終了いたします。 実施した事業成果の確認や、ホームページをリニューアルしたことに対する評価、目標数値を立てるなど数字に対して透明性を持たせること、長い準備期間がある事業においては進行状況の共有をすること、何の事業に力をいれるのか強弱をつけることの必要性等について、色々なご意見をいただいた。今後の運営の参考にしてもらいたい。</p> <p><b>【4. 閉会】</b></p>

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和5年7月24日

署名者の職・氏名            会 長            石塚 勝美